

第 1884 回例会報告

令和 7 年 10 月 2 日(木)晴



◇会長告知◇

会長 小口 直久

皆さん、こんにちは。
本日も例会にご参加いただきありがとうございます。
さて、国際ロータリーでは、毎月テーマが定められております。10月は「経済と地域社会の発展月間」であり、同時に日本独自の「米山月間」でもあります。今日はこの二つについて

触れてみたいと思います。

まず「経済と地域社会の発展月間」についてです。

経済の発展と地域社会の健全な成長は、切っても切り離せない関係にあります。企業が元気であることで雇用が生まれ、地域の生活が支えられます。そして地域社会が安心して暮らせる環境であるからこそ、経済も持続的に発展します。まさに車の両輪の関係です。

私たち諏訪湖ロータリークラブも、これまで諏訪湖清掃活動や子どもたちへの支援、国際奉仕活動などを通じて、人々の暮らしを支え、地域の未来に貢献してきました。これからも「奉仕の心」を原点に、地域に寄り添った活動を進めていきたいと思います。

次に「米山月間」についてです。

米山記念奨学事業は、戦後間もない日本で「将来の国際理解と平和のために」という願いのもと始まりました。日本で学ぶ留学生に奨学金を支援し、同時にロータリアンと交流しながら友情と信頼を育む、まさにロータリーの理念を体現する事業です。今日では累計2万人を超える奨学生が世界中で活躍しており、日本ロータリーが誇る国際奉仕の柱といえるでしょう。

私たちが地域の経済と社会を育むと同時に、国際社会の次世代リーダーを支えることは、未来への大きな投資です。地域と世界、その両方に奉仕の輪を広げていくことこそ、ロータリアンに託された役割ではないかと感じます。

今月は、この二つのテーマを心に留めながら、私たちのクラブとして何ができるかを考える月間にしたいと思います。どうぞ会員の皆さまお一人おひとりが、自らの職業や経験を通じた「地域と世界への貢献」を思い描いていただければ幸いです。

本日もどうぞよろしく願いいたします。



◇幹事報告◇

幹事 成山 秀幸

【連絡事項】

1. 先日、皆様へ、会員候補の長岡明日香さんについて、FAXいたしました。会員の皆様から異議申し立てがございませんでしたので、今週、会員に認められました事をご報告いたします。来週の例会で入会式を行います。
2. 長野日報の美しい環境づくり特集に、当クラブの名刺広告が掲載されましたので、ご報告いたします。

【報告事項】

1. バギオ訪問交流の旅の募集要項が届いております。回覧いたしますので、ご希望の方は事務局へご連絡下さい。
2. 事務局からです。今週発行のウィークリーにつきまして、印刷ミスがあり、来週の発行となります。ご迷惑をおかけして申し訳ございません。ホームページには掲載しておりますので、ご覧下さい。

【回覧文書】月信 10月号、ロータリーの友、RYLA お礼状、コーディネーターNEWS

【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	31人	10人	22,000円
出席対象	28人		
出席者数	19人	前回累計	160,000円
出席率	67.9%	累計	160,000円
前回修正出席数	人	目標額	70万円
前回修正出席率	%	達成率	26%



SUWAKO ROTARY CLUB WEEKLY

本日は職業奉仕の担当例会で伊波さんと寺島さんの職業紹介の予定でしたが、伊波さんが体調が優れないとの事で、寺島さんだけとなりました。宜しくお願いします。

職業奉仕委員長 田中久登
新会員さんの卓話を聞きに来ました。新しい出会いに感謝します。

大澤邦彦
本日、貴重なお時間頂きありがとうございます。宜しくお願いします。

寺島睦史
寺島さん、本日のお話大変楽しみで夜も眠れませんでした。素晴らしい出来のお話だと聞いております。宜しくお願いします！

五味弾
寺島さん、伊波さん楽しみにしています～
宮坂英貴
一筆啓上！最良の仲間になれるよう、互いに頑張りましょう。

高山巖

◇例会内容◇

職業奉仕委員会担当 寺島睦史会員職業紹介



一般社団法人 link 寺島睦史

弊社は、外国人に特化した有料職業紹介事業及び登録支援機関として事業を展開しております。

現在、ネパール、ベトナム、ミャンマー、インド、インドネシア、バングラデシュの6か国と提携し外国人労働者を紹介・支援を行っております。

特にネパールには日本語学校を2校、送り出し機関を1社所有しており、日本での生活や就労にスムーズに移行出来る様支援体制を整えております。

また、外国人と地域社会の共生を目指し、多職種の方々と協力しながら「connect Japan group」というグループを立ち上げ、労働者的・生活者的視点からも支援を行っております。

今後は、外国人と日本人が交流できるコミュニティセンターを設立し、年齢や性別、国籍に関わらず誰もが集まり学び、遊び、笑い合える空間を提供できるように取り組んで参ります。

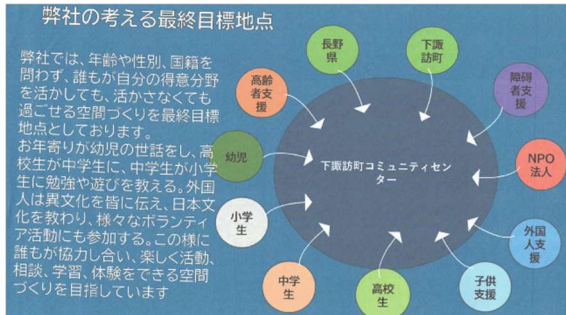
どうぞ宜しくお願い致します。



ご紹介
弊社は下諏訪町を拠点に、外国の方々への支援事業を行っています。併せて、東京に人材紹介の事務所を設け、有料職業紹介事業も展開しています。(取り扱い国はベトナム、インド、バングラデシュ、ミャンマー、ネパール、インドネシアの6か国、ネパールでは日本語学校を2校と送り出し機関1社を所有)
また、現在connect Japan groupと名の外国人の支援を行うグループを立ち上げ日本とネパールの両方で活動の輪を拡大しています

弊社の目標
弊社は外国人も日本人も安心して、楽しく暮らせる社会を目指しています。その為には、文化の違いを理解し合う事が大切だと考えています。(例えは、挨拶をしない、お礼を言わない、敬語がないといった行動も文化の違いによるものです。)
今後、イベント等を通して交流を深め、お互いを理解し合える関係を築いていきたいと思ひます。日本で今後も住みたいと思う外国人が増えると嬉しいです

今後の外国人動向
今後、外国人労働者が増えていくのは間違いありません。現在の留学生数を見てもそれは明らかです。(2024年留学生総数336,708人・労働者230万人)留学生のほとんどが留学中のアルバイト先、卒業後の就職先を探します。皆様の会社でも人手不足、人材不足に陥っている所があるのではないでしょうか。弊社ではアルバイト人材から就労人材まで幅広くご紹介いたします
また、入社後も優しさと厳しさの両面をもって、出来る限りの支援を行って参ります。代表者様自ら、異文化への理解を深め、積極的な雇用に繋げて頂ければ幸いです。今後も地域で出会う外国人との繋がりを築き、安心して共生出来る社会の実現に向け努力して参ります。



10月5日に親睦ゴルフコンペが行われました！

